

RS豪ドル債券ファンド 〈愛称 為替リスク配慮型豪ドル債券ファンド〉

運用報告書（全体版）

第96期（決算日 2020年6月17日）第98期（決算日 2020年8月17日）第100期（決算日 2020年10月19日）
第97期（決算日 2020年7月17日）第99期（決算日 2020年9月17日）第101期（決算日 2020年11月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「RS豪ドル債券ファンド」は、2020年11月17日に第101期の決算を行ないましたので、第96期から第101期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年7月11日から2022年5月17日までです。
運用方針	主として、豪ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行なうとともに、市況動向等に応じて為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA」豪ドル建受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641790>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	額 騰 落 中 率				
	円		円	%		%	百万円	
72期(2018年6月18日)	8,457		60	△0.2	—	98.5	2,803	
73期(2018年7月17日)	8,550		60	1.8	—	99.0	2,787	
74期(2018年8月17日)	8,240		60	△2.9	—	99.0	2,643	
75期(2018年9月18日)	8,119		60	△0.7	—	98.2	2,563	
76期(2018年10月17日)	8,050		60	△0.1	—	98.4	2,504	
77期(2018年11月19日)	8,249		60	3.2	—	98.1	2,530	
78期(2018年12月17日)	8,038		60	△1.8	—	98.1	2,432	
79期(2019年1月17日)	7,853		60	△1.6	—	97.8	2,325	
80期(2019年2月18日)	7,968		60	2.2	—	98.7	2,350	
81期(2019年3月18日)	7,964		60	0.7	—	99.0	2,325	
82期(2019年4月17日)	8,059		60	1.9	—	97.9	2,325	
83期(2019年5月17日)	7,663		60	△4.2	—	99.1	2,183	
84期(2019年6月17日)	7,606		60	0.0	—	98.4	2,163	
85期(2019年7月17日)	7,694		60	1.9	—	97.6	2,196	
86期(2019年8月19日)	7,307		60	△4.3	—	99.2	2,083	
87期(2019年9月17日)	7,399		60	2.1	—	98.8	2,093	
88期(2019年10月17日)	7,353		60	0.2	—	99.2	2,064	
89期(2019年11月18日)	7,289		60	△0.1	—	98.0	2,013	
90期(2019年12月17日)	7,341		60	1.5	—	98.6	2,005	
91期(2020年1月17日)	7,338		60	0.8	—	98.0	1,991	
92期(2020年2月17日)	7,105		60	△2.4	—	98.1	1,897	
93期(2020年3月17日)	6,891		60	△2.2	—	89.3	1,824	
94期(2020年4月17日)	6,828		60	△0.0	—	94.2	1,793	
95期(2020年5月18日)	6,829		60	0.9	—	94.6	1,797	
96期(2020年6月17日)	7,251		60	7.1	—	97.7	1,848	
97期(2020年7月17日)	7,294		60	1.4	—	97.8	1,826	
98期(2020年8月17日)	7,405		60	2.3	—	98.9	1,826	
99期(2020年9月17日)	7,367		60	0.3	—	98.0	1,776	
100期(2020年10月19日)	7,233		60	△1.0	—	98.1	1,739	
101期(2020年11月17日)	7,319		60	2.0	—	97.9	1,718	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

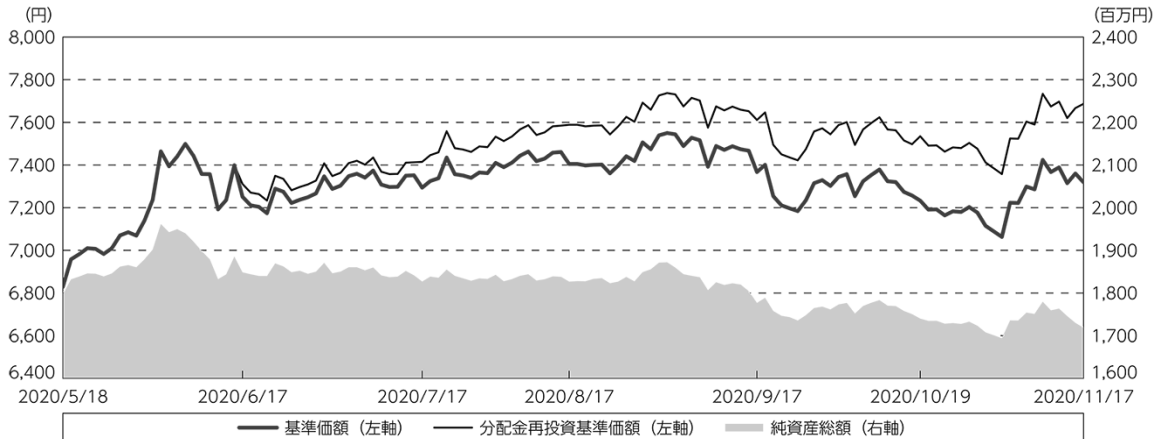
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落	率	
第96期	(期 首) 2020年 5月18日	円 6,829		% -	% 94.6
	5月末	7,069		3.5	94.8
	(期 末) 2020年 6月17日	7,311		7.1	97.7
第97期	(期 首) 2020年 6月17日	7,251		-	97.7
	6月末	7,267		0.2	97.9
	(期 末) 2020年 7月17日	7,354		1.4	97.8
第98期	(期 首) 2020年 7月17日	7,294		-	97.8
	7月末	7,362		0.9	98.5
	(期 末) 2020年 8月17日	7,465		2.3	98.9
第99期	(期 首) 2020年 8月17日	7,405		-	98.9
	8月末	7,474		0.9	97.5
	(期 末) 2020年 9月17日	7,427		0.3	98.0
第100期	(期 首) 2020年 9月17日	7,367		-	98.0
	9月末	7,315		△0.7	98.0
	(期 末) 2020年10月19日	7,293		△1.0	98.1
第101期	(期 首) 2020年10月19日	7,233		-	98.1
	10月末	7,089		△2.0	98.3
	(期 末) 2020年11月17日	7,379		2.0	97.9

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2020年5月19日～2020年11月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第96期首：6,829円

第101期末：7,319円 (既払分配金(税込み)：360円)

騰落率：12.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2020年5月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、豪ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行なうとともに、市況動向などに応じて為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・保有債券からの利息収入を得たこと。
- ・満期が5年以下の社債の組入れを高めとしたこと。
- ・住宅ローン担保証券(RMBS)の組入れを高めとしたこと。

投資環境

(豪ドル建て債券市況)

オーストラリアの債券市場では、債券利回りは、期間の初めと比べて総じて低下（債券価格は上昇）しました。

経済活動の再開に伴う景気の回復や新型コロナウイルスのワクチン開発への進展期待の高まりなどを背景に株式市場が堅調となり、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどが利回りの上昇（債券価格は下落）要因となったものの、欧州や米国において新型コロナウイルスの感染が再拡大し世界経済の先行きが懸念されたことや、2020年4－6月期のオーストラリアの国内総生産（GDP）成長率が市場予想を下回ったこと、オーストラリア準備銀行（RBA）副総裁が追加緩和の可能性を示唆したこと、RBAによる金融緩和措置が市場予想を上回ったことなどから、債券利回りは総じて低下しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの -0.06% 近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、 -0.03% 近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの -0.13% 近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、 -0.11% 近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における円／オーストラリアドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

収益性を追求するため、「オーストラリア・ボンド・ファンド クラス A」豪ドル建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(オーストラリア・ボンド・ファンド クラス A)

ポートフォリオでは、国債、準政府債や政府保証債、国際機関債、社債などを中心に、BBB 一格相当以上の豪ドル建ての公社債の中から、投資対象銘柄を選別しました。

期間中は、満期が5年以下の社債および期間10年超の高格付けの銘柄を高めの組入比率としました。また、RMB Sなどの組入れも高めとしました。金融債については、スプレッド（利回り格差）水準が縮小したことから期間中に大半を売却しました。

デュレーション（金利感応度）については、期間を通じて長めのポジションを維持しました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
当期分配金	60	60	60	60	60	60
(対基準価額比率)	0.821%	0.816%	0.804%	0.808%	0.823%	0.813%
当期の収益	26	25	26	20	19	25
当期の収益以外	33	34	33	39	40	34
翌期繰越分配対象額	1,305	1,270	1,237	1,197	1,157	1,123

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、原則として「オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA」豪ドル建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。また期間末現在、為替ヘッジは行なっていません。今後、金融市場の変動が大きくなると判断される局面では為替ヘッジを実施し、基準価額への為替変動の影響を抑えることをめざします。

(オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA)

引き続き、国債、準政府債や政府保証債、国際機関債、社債などを中心に、BBB一格相当以上の豪ドル建ての公社債の中から、投資対象銘柄を選別し、分散投資を行なう方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月19日～2020年11月17日)

項 目	第96期～第101期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	34	0.463	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(4)	(0.061)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.386)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.068	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(3)	(0.048)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	39	0.531	
作成期間の平均基準価額は、7,262円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

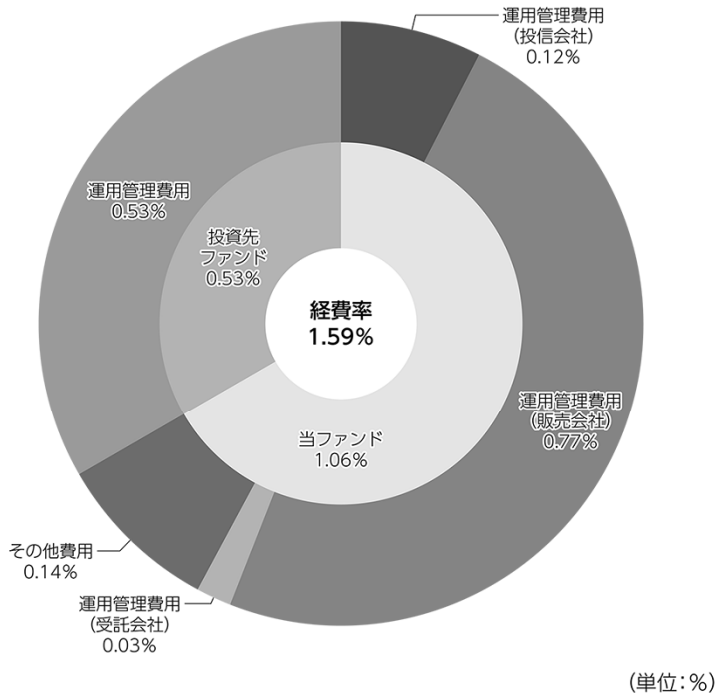
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.59%です。



経費率(①+②)	1.59
①当ファンドの費用の比率	1.06
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月19日～2020年11月17日)

投資信託証券

銘		柄		第96期～第101期							
				買		付		売		付	
				口	数	金	額	口	数	金	額
外国	オーストラリア		千口	千	オーストラリアドル		千口	千	オーストラリアドル		
	オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA	—		—		3,371		2,710			

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月19日～2020年11月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年5月19日～2020年11月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年5月19日～2020年11月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年11月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第95期末		第101期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%
オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA	30,705	27,333	21,987	1,681,820	97.9
合 計	30,705	27,333	21,987	1,681,820	97.9

(注) 邦貨換算金額は、第101期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第95期末		第101期末	
	口数	口数	口数	評価額
	千口	千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	5,978	5,978	5,978	5,993

(注) 親投資信託の2020年11月17日現在の受益権総口数は、947,743千口です。

○投資信託財産の構成

(2020年11月17日現在)

項目	第101期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,681,820	95.3
マネー・アカウント・マザーファンド	5,993	0.3
コール・ローン等、その他	76,184	4.4
投資信託財産総額	1,763,997	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当作成期末における外貨建純資産 (1,716,777千円) の投資信託財産総額 (1,763,997千円) に対する比率は97.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1オーストラリアドル=76.49円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
	2020年6月17日現在	2020年7月17日現在	2020年8月17日現在	2020年9月17日現在	2020年10月19日現在	2020年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,877,234,773	1,892,779,382	1,845,525,920	1,848,137,424	1,791,207,382	1,792,292,873
コール・ローン等	42,444,795	33,031,621	32,564,992	29,246,023	42,149,926	21,875,688
投資信託受益証券(評価額)	1,806,606,292	1,787,105,176	1,806,967,650	1,741,044,476	1,706,405,298	1,681,820,257
マネー・アカウンツ・マザーファンド(評価額)	5,993,876	5,993,278	5,993,278	5,993,278	5,993,278	5,993,278
未収入金	22,189,810	66,649,307	—	71,853,647	36,658,880	82,603,650
(B) 負債	28,812,846	65,914,555	18,843,436	71,307,658	51,241,315	73,679,756
未払金	7,384,000	36,691,200	—	35,908,000	24,684,000	28,297,600
未払収益分配金	15,295,760	15,028,383	14,801,189	14,471,532	14,433,805	14,089,849
未払解約金	4,559,587	12,495,959	2,155,771	18,896,007	9,953,806	29,149,324
未払信託報酬	1,419,801	1,400,547	1,438,947	1,436,049	1,426,139	1,268,884
未払利息	61	24	32	21	16	25
その他未払費用	153,637	298,442	447,497	596,049	743,549	874,074
(C) 純資産総額(A-B)	1,848,421,927	1,826,864,827	1,826,682,484	1,776,829,766	1,739,966,067	1,718,613,117
元本	2,549,293,349	2,504,730,540	2,466,864,864	2,411,922,084	2,405,634,183	2,348,308,277
次期繰越損益金	△ 700,871,422	△ 677,865,713	△ 640,182,380	△ 635,092,318	△ 665,668,116	△ 629,695,160
(D) 受益権総口数	2,549,293,349口	2,504,730,540口	2,466,864,864口	2,411,922,084口	2,405,634,183口	2,348,308,277口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,251円	7,294円	7,405円	7,367円	7,233円	7,319円

(注) 当ファンドの第96期首元本額は2,632,062,014円、第96～101期中追加設定元本額は147,671,536円、第96～101期中一部解約元本額は431,425,273円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第96期0.7251円、第97期0.7294円、第98期0.7405円、第99期0.7367円、第100期0.7233円、第101期0.7319円です。

(注) 2020年11月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は629,695,160円です。

○損益の状況

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	6,744,823	6,765,777	6,769,417	6,588,498	6,348,724	6,284,895
受取配当金	6,747,782	6,803,746	6,776,129	6,647,868	6,377,058	6,377,891
支払利息	△ 2,959	△ 37,969	△ 6,712	△ 59,370	△ 28,334	△ 92,996
(B) 有価証券売買損益	117,604,072	20,646,515	36,932,658	112,221	△ 22,473,392	29,478,653
売買益	125,666,580	27,962,417	39,696,910	4,015,973	17,764,539	47,519,717
売買損	△ 8,062,508	△ 7,315,902	△ 2,764,252	△ 3,903,752	△ 40,237,931	△ 18,041,064
(C) 信託報酬等	△ 1,627,803	△ 1,626,121	△ 1,654,844	△ 1,644,789	△ 1,633,500	△ 1,459,365
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	122,721,092	25,806,171	42,047,231	5,055,930	△ 17,758,168	34,304,183
(E) 前期繰越損益金	△661,699,672	△530,768,310	△499,022,134	△444,048,511	△438,538,458	△447,490,874
(F) 追加信託差損益金	△146,597,082	△157,875,191	△168,406,288	△181,628,205	△194,937,685	△202,418,620
(配当等相当額)	(341,443,714)	(326,987,048)	(313,525,031)	(298,439,943)	(288,190,510)	(271,836,120)
(売買損益相当額)	(△488,040,796)	(△484,862,239)	(△481,931,319)	(△480,068,148)	(△483,128,195)	(△474,254,740)
(G) 計(D+E+F)	△685,575,662	△662,837,330	△625,381,191	△620,620,786	△651,234,311	△615,605,311
(H) 収益分配金	△ 15,295,760	△ 15,028,383	△ 14,801,189	△ 14,471,532	△ 14,433,805	△ 14,089,849
次期繰越損益金 (G+H)	△700,871,422	△677,865,713	△640,182,380	△635,092,318	△665,668,116	△629,695,160
追加信託差損益金	△155,236,477	△166,534,340	△176,694,499	△191,128,623	△204,656,369	△210,480,072
(配当等相当額)	(332,804,319)	(318,327,899)	(305,236,820)	(288,939,525)	(278,471,826)	(263,774,668)
(売買損益相当額)	(△488,040,796)	(△484,862,239)	(△481,931,319)	(△480,068,148)	(△483,128,195)	(△474,254,740)
繰越損益金	△545,634,945	△511,331,373	△463,487,881	△443,963,695	△461,011,747	△419,215,088

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2020年5月19日～2020年11月17日) は以下の通りです。

項 目	2020年5月19日～ 2020年6月17日	2020年6月18日～ 2020年7月17日	2020年7月18日～ 2020年8月17日	2020年8月18日～ 2020年9月17日	2020年9月18日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,656,365円	6,369,234円	6,512,978円	4,971,114円	4,715,121円	6,028,397円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	341,443,714円	326,987,048円	313,525,031円	298,439,943円	288,190,510円	271,836,120円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	348,100,079円	333,356,282円	320,038,009円	303,411,057円	292,905,631円	277,864,517円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,365円	1,330円	1,297円	1,257円	1,217円	1,183円
g. 分配金	15,295,760円	15,028,383円	14,801,189円	14,471,532円	14,433,805円	14,089,849円
h. 分配金(1万口当たり)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
1 万口当たり分配金 (税込み)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

○お知らせ

約款変更について

2020年5月19日から2020年11月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA	
	ルクセンブルグ籍豪ドル建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス*のリターンを、3年間で上回る投資成果をあげることを目指します。	
主な投資対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・豪ドル建ての国債、政府保証債、準政府債、社債などに投資します。 ・取得時において、格付がBBB-（長期格付）／A2（短期格付）格相当未満の債券には投資しません。 ・運用の効率化のために、先物取引やスワップ取引を行なうことがあります。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は行ないません。 ・証券の空売りは行ないません。 	
収益分配	原則として、毎月12日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.54% （国内における消費税等相当額はかかりません。）	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興AMリミテッド	
管理会社	日興AMルクセンブルグ・エス・エイ	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年12月末日	

*Bloomberg AusBond Composite 0+ Yr Index（オーストラリアドルベース）を指します。
ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社は、本指数を是認および推奨するものではなく、本指数の全ておよび一部の使用により生じたいかなる損失または損害に関し、一切の責任を負わないものとします。

◆投資ポートフォリオ

オーストラリア・ボンド・ファンド

2019年12月31日現在

通貨	元本金額	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		A. 証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている譲渡可能証券債券 (93.8%)		
		オーストラリア (75.3%)		
		資産担保証券 (7.4%)		
AUD	207,037	ABA Trust 2017-1 Class A 2.10% due 01/16/2049 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.8%	AUD 207,395
AUD	294,871	Barton Series 2017-1 Trust Class A1 2.04% due 12/17/2048 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.1	295,968
AUD	139,434	GNH Industrial Capital Australia Receivables Trust Series 2017-1 Class A2 1.83% due 08/16/2024 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.5	139,469
AUD	229,221	ConQuest 2017-1 Trust Class A1 2.03% due 12/15/2048 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.8	229,736
AUD	195,913	Liberty Series 2017-1 Auto Class A2 1.92% due 12/25/2026 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.7	195,937
AUD	151,945	Redzed Trust Series 2018-1 Class A1L 2.32% due 03/09/2050 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.6	152,220
AUD	298,187	RESIMAC Premier Series 2017-2 Class A2 2.05% due 01/15/2049 ⁽²⁾	1.0	298,461
AUD	247,435	Series 2017-1 Harvey Trust Class A1 2.00% due 12/16/2048 ⁽¹⁾⁽²⁾	0.9	247,851
AUD	268,747	Triton Trust No 7 Bond Series 2017-1 Class A1B 2.05% due 12/21/2048 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.0	268,976
		資産担保証券合計		2,036,013
		社債等 (16.9%)		
AUD	500,000	Ale Direct Property Trust 4.00% due 08/20/2022 ⁽¹⁾	1.9	516,676
USD	200,000	APT Pipelines Ltd. 4.25% due 07/15/2027 ⁽¹⁾	1.1	306,358
AUD	500,000	Commonwealth Bank of Australia 3.25% due 11/17/2026 ⁽¹⁾	2.0	540,207
AUD	500,000	General Property Trust 4.50% due 09/11/2020	1.8	502,634
AUD	500,000	Holcim Finance Australia Pty Ltd. 3.50% due 06/16/2022	1.9	520,539
AUD	500,000	John Deere Financial Ltd. 3.25% due 07/15/2022	1.9	519,138
AUD	500,000	Perth Airport Pty Ltd. 6.00% due 07/23/2020	1.9	512,141
AUD	500,000	Toyota Finance Australia Ltd. 1.67% due 11/22/2021 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.8	499,979
AUD	500,000	Westpac Banking Corp. 7.25% due 02/11/2020	1.8	503,175
AUD	200,000	Zurich Finance Australia Ltd. 3.48% due 05/31/2023 ⁽¹⁾	0.8	210,459
		社債等合計		4,631,306
		国債 (51.0%)		
AUD	1,500,000	Australia Government Bond 2.25% due 05/21/2028	5.9	1,609,950
AUD	300,000	2.75% due 11/21/2028	1.2	335,107
AUD	300,000	2.75% due 05/21/2041	1.3	345,775
AUD	800,000	3.00% due 03/21/2047	3.5	969,139
AUD	850,000	3.75% due 04/21/2037	4.0	1,109,980
AUD	1,450,000	4.75% due 04/21/2027	6.7	1,805,470
AUD	250,000	Australian Capital Territory ⁽¹⁾ 1.25% due 05/22/2025	0.9	247,318
AUD	1,100,000	2.25% due 05/22/2029	4.1	1,134,168
AUD	500,000	3.00% due 04/18/2028	2.0	547,989
AUD	900,000	New South Wales Treasury Corp. 3.00% due 04/20/2029 ⁽¹⁾	3.6	994,540
AUD	1,700,000	4.00% due 05/20/2026	7.2	1,962,792
AUD	500,000	Queensland Treasury Corp. 1.75% due 08/21/2031 ⁽²⁾	1.8	486,359

通貨	元本金額	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		債券 (93.8%) (続き)		
		オーストラリア (75.3%) (続き)		
		国債 (51.0%) (続き)		
AUD	2,500,000	Western Australian Treasury Corp. 2.00% due 10/24/2034 ⁽¹⁾	8.8%	AUD 2,425,790
		国債合計		13,974,377
		オーストラリア合計		20,641,696
		カナダ (5.9%)		
		社債等 (1.8%)		
AUD	500,000	Toronto-Dominion Bank 2.05% due 07/10/2024	1.8	500,358
		社債等合計		500,358
		国債 (4.1%)		
AUD	1,000,000	Province of British Columbia Canada 4.25% due 11/27/2024	4.1	1,125,386
		国債合計		1,125,386
		カナダ合計		1,625,744
		香港 (1.8%)		
		社債等 (1.8%)		
AUD	500,000	Hongkong & Shanghai Banking Corp. Ltd 1.69% due 12/07/2022 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.8	500,541
		社債等合計		500,541
		香港合計		500,541
		ルクセンブルグ (1.2%)		
		社債等 (1.2%)		
AUD	300,000	Aroundtown S.A. 4.50% due 05/14/2025 ⁽¹⁾	1.2	325,783
		社債等合計		325,783
		ルクセンブルグ合計		325,783
		国際機関 (7.8%)		
		社債等 (7.8%)		
AUD	1,000,000	Asian Development Bank 1.10% due 08/15/2024 ⁽¹⁾	3.6	983,870
AUD	1,000,000	International Bank for Reconstruction & Development 4.25% due 06/24/2025	4.2	1,143,882
		社債等合計		2,127,752
		国際機関合計		2,127,752
		米国 (1.8%)		
		社債等 (1.8%)		
AUD	500,000	Citibank N.A. 1.81% due 11/14/2024 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.8	499,492
		社債等合計		499,492
		米国合計		499,492
		債券合計 (取得原価25,117,026豪ドル)		25,721,008
		短期投資 (3.6%)		
		オーストラリア (1.8%)		
		社債等 (1.8%)		
AUD	500,000	Macquarie Bank Ltd. 1.35% due 06/12/2020 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.8	499,786
		社債等合計		499,786
		オーストラリア合計		499,786
		カナダ (1.8%)		
		社債等 (1.8%)		
AUD	500,000	Royal Bank of Canada 1.21% due 07/31/2020 ⁽¹⁾⁽²⁾	1.8	499,828
		社債等合計		499,828
		カナダ合計		499,828
		短期投資合計 (取得原価1,000,000豪ドル)		999,614

通貨	元本金額	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている譲渡可能証券合計 (取得原価26,117,026豪ドル)	97.4%	AUD 26,720,622
		負債額を超過する現金およびその他の資産	2.6	705,555
		純資産合計	100.0%	AUD 27,426,177

- (1) その他の規制市場で取引されている譲渡可能証券である。その他すべての投資は公式の証券取引所で相場が建てられている譲渡可能証券。
(2) 144A 証券 - 1933年証券法規則144Aに基づき登録が免除された証券。これらの証券は登録を免除された取引において、典型的には適格機関投資家の買手に転売することができる。別段の記載がない限り、これらの証券は流動性が低いとはみなされない。
(3) 2019年12月31日現在の変動金利。

外国通貨表記

AUD 豪ドル
USD 米ドル

◆損益計算書および純資産変動計算書

オーストラリア・ボンド・ファンド

2019年12月31日に終了した年度

豪ドル

投資純利益

収益

利息	AUD	744,958
収益合計		<u>744,958</u>

費用

預託費用		16,634
支払利息		12,225
管理報酬		70,721
取引費用		15,807
年次税		2,930
運用報酬		11,845
監査報酬		344
名義書換代理人報酬		12,529
弁護士報酬		14,008
投資顧問報酬		133,252
その他の費用		3,650
費用合計		<u>293,945</u>
投資純利益		<u><u>451,013</u></u>

実現および未実現純利益（損失）

投資に係る実現純利益		1,882,552
外国為替取引および外国為替先渡取引に係る実現純利益		5
先物契約に係る実現純損失		(248,352)
通貨スワップ契約に係る実現純利益		9,294
投資に係る未実現評価損の純変動額		(24,930)
外国為替取引および外国為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額		(226)
先物契約に係る未実現評価益の純変動額		48,933
通貨スワップ契約に係る未実現評価損の純変動額		(16,800)
投資に係る実現および未実現純利益		<u>1,650,476</u>

運用による純資産の純増加額

運用による純資産の純増加額		<u>2,101,489</u>
資本取引による純資産の減少額		(3,610,043)
受益者に対する分配決定額		(1,402,806)
純資産の減少額合計		<u>(2,911,360)</u>

純資産

期首		30,337,537
期末	AUD	<u>27,426,177</u>

◆統計情報

オーストラリア・ボンド・ファンド

2019年12月31日現在

純資産合計オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

AUD 27,426,177

発行済受益証券口数オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

34,249,234

受益証券1口当たり純資産価額オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

AUD 0.80

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日 2020年10月12日）
（2019年10月16日～2020年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率		
7期(2016年10月12日)	円		%	%	百万円
	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661
9期(2018年10月12日)	10,032		△0.1	—	595
10期(2019年10月15日)	10,028		△0.0	—	586
11期(2020年10月12日)	10,025		△0.0	—	888

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落 率	率
(期 首)	円		%
2019年10月15日	10,028		—
10月末	10,028		0.0
11月末	10,027		△0.0
12月末	10,027		△0.0
2020年1月末	10,027		△0.0
2月末	10,027		△0.0
3月末	10,026		△0.0
4月末	10,026		△0.0
5月末	10,026		△0.0
6月末	10,026		△0.0
7月末	10,025		△0.0
8月末	10,025		△0.0
9月末	10,025		△0.0
(期 末)			
2020年10月12日	10,025		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2019年10月16日～2020年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,028円の基準価額は、期間末に10,025円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.29%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.09%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

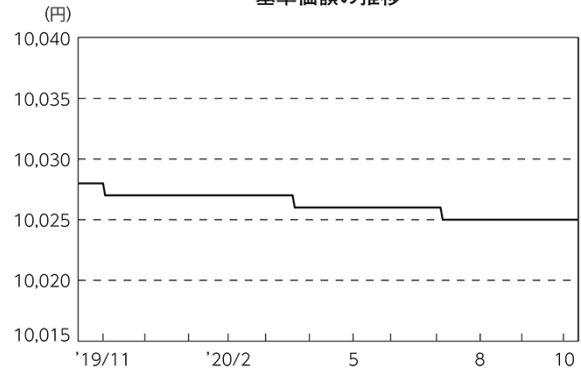
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2019/10/15	2019/10/16	2020/07/06	2020/10/12
10,028円	10,028円	10,025円	10,025円

○1万口当たりの費用明細

(2019年10月16日～2020年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,026円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月16日～2020年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月16日～2020年10月12日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 361	百万円 361	% 100.0	百万円 361	百万円 361	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年10月16日～2020年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2020年10月12日現在)

2020年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2020年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 888,950	% 100.0
投資信託財産総額	888,950	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年10月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			888,950,866
	コール・ローン等			888,950,866
(B)	負債			185,817
	未払解約金			185,618
	未払利息			199
(C)	純資産総額(A-B)			888,765,049
	元本			886,572,186
	次期繰越損益金			2,192,863
(D)	受益権総口数			886,572,186口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,025円

(注) 当ファンドの期首元本額は585,356,899円、期中追加設定元本額は443,707,365円、期中一部解約元本額は142,492,078円です。

(注) 2020年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	564,936,421円	・ノーロード・インド株式フォーカス(毎月分配型)	894,225円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	179,574,045円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	876,496円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マナー・ブルファンド)	16,871,891円	・インデックスファンドMLP(1年決算型)	837,936円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	16,766,944円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	759,593円
・エマージング・プラス(マナー・ブルファンド)	10,195,083円	・日興グラビティ・ファンド	685,725円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	10,189,082円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	549,122円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	8,406,295円	・グローバルCOC債ファンド 新興国高金利通貨コース	467,512円
・世界標準債券ファンド	7,424,643円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	347,673円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	7,327,059円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	318,532円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	6,785,094円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	315,849円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	6,677,636円	・グローバルCOC債ファンド 先進国高金利通貨コース	288,963円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	120,020円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	5,964,682円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	5,750,110円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)	80,294円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	4,831,451円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	57,611円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,932,333円	・グローバル株式トップフォーカス	41,826円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	3,237,572円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・オーストラリア・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2,510,659円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	2,316,490円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グリーン世銀債ファンド	2,244,601円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	18,822円
・SMBC・日興 世銀債ファンド	1,761,404円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,402,012円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・エマージング・プラス・円戦略コース	1,267,559円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	1,132,669円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・日興マナー・アカウント・ファンド	1,120,004円		
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	1,108,192円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0025円です。

○損益の状況

(2019年10月16日～2020年10月12日)

項	目	当	期
(A) 配当等収益			円
	受取利息	△	201,655
	支払利息		491
(B) 保管費用等		△	202,146
(C) 当期損益金(A+B)		△	202,744
(D) 前期繰越損益金			1,615,569
(E) 追加信託差損益金			1,156,878
(F) 解約差損益金		△	376,840
(G) 計(C+D+E+F)			2,192,863
	次期繰越損益金(G)		2,192,863

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2019年10月16日から2020年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。